

“糊ヤケ”を簡単、安全、キレイに!!

三幸社F&S『コテピカ』

薬剤不要、繰り返し使える

フィルムやハンガー事業を中心とするクリーニング包装資材メーカーの三幸社フィルム&サプライ(以下「F&S」)は、仕上げ機のトップメーカーである(株)三幸社(東京都八王子市)のグループ企業であるが、そのF&Sから昨年末、仕上げ機

に關連する新たな商材がリリースされた。仕上げ機のコテをキズつけることなく、簡単、安全、キレイにする『コテピカ』で、「これはい!

と売れ行き好調だそう、目前に迫った春の繁忙期に向けて準備しては。

仕上げ機の鏡面部(コテ)は、特にワイシャツプレス機では糊などが付着して茶色く変色してしまふ『糊ヤケ』などの汚れが発生する。

そのため、定期的に掃除をしている工場が多いが、こびりついた『糊ヤケ』はなかなか落ちない。だからと言って、クレンザーのような研磨剤で擦ると、汚れとともにメッキ加工が剥げ、サビやすくなる等の恐れが。また、ただでさえ落ちにくい『糊ヤケ』は、プレス機の使用直後など、できるだけ鏡面部が熱いうちに擦る方が効果的だが、その温度は100度



▲磨き面(赤色)には3Mの「スコッチ・ブライト工業用パッド」を使用



また、ただでさえ落ちにくい『糊ヤケ』は、プレス機の使用直後など、できるだけ鏡面部が熱いうちに擦る方が効果的だが、その温度は100度



旧トーホー復刻の平面包装機、今も伸長

どころではなく、1500度以上にもなる。それをウエスのようなものでゴシゴシと拭き取っている最中に思わずツルツル... などとなれば、大やけど必須の危険な作業となってしまふ。

そのため、『コテピカ』はウエスのような形状ではなく、手袋やグローブのようなミトン形状に。また、磨き面の素材には3Mの「スコッチ・ブライト工業用パッド」を使用しており、これはス

チールウールやワイヤーブラシ、サンドペーパー、その他の不織布製品の代替品となるもの。様々な作業において、グレード0のスティールウールと同等の性能を発揮するが、スチールウールとは異なり、使用後に錆びたり、細かい金属片が発生することがないという優れた素材。

特別な薬剤などは不要で、使用直後の鏡面部が熱い状態で『コテピカ』で磨き上げるだけで、使い方はとっても簡単。繰り返し使用できるのも嬉しい。

サイズは150×230mm。価格は一枚4800円(税・送料別)。注文は、最寄りのかなめ会員機材商まで。

F&Sから1年前に発売された平面手動包装機「FS-102」は、2022年3月末で廃業した(株)トーホーの包装機を復刻したものである。平面包装に特化したシンプルな構造で、メンテナンスも簡単、しかも低価格というコンセプトが支持され、順調に出荷台数を伸ばしているという。

博しているそう。同社では「FS-102」の発売に先立ち、「2」の発売に先立ち、「フィルムと包装機は切っても切れない関係で、多くのお客様が困っている」と2年にわたり部品供給を続けてきたが、現在も旧トーホー機の部品供給を継続。業界を取り巻く環境が厳しさを増す中、多くのユーザーから喜ばれているという。

立体の電動式も内製化!

同社では立体包装機についても手動式の「FS-763M」と、電動式の「FS-762A」が



あるが、いずれも以前は海外のメーカーに製造を委託していた。しかし、電動式は一昨年から、電

動式は昨年から内製化にスイッチ。三幸社クオリティの機械として一層、磨きがかかった。価格は手動式が52万円、電動式が73万円となっている(税、送料別)。

汚れたコテがピカピカきれい コテピカ 販売開始!

- 研磨材を組み込んだ不織布パッドでこびりついた糊焼けも楽々とする
- 研磨剤を使わなくとも綺麗になる
- 錆や金属粉の発生はなく長期間研磨効果が維持される
- グローブ型で使いやすい
サイズ: 150mm×230mm



Scotch-Brite™ パッドを使用しています

平面手動包装機 FS-102 好評発売中!!

旧トーホーの大ヒット包装機を復刻!!

